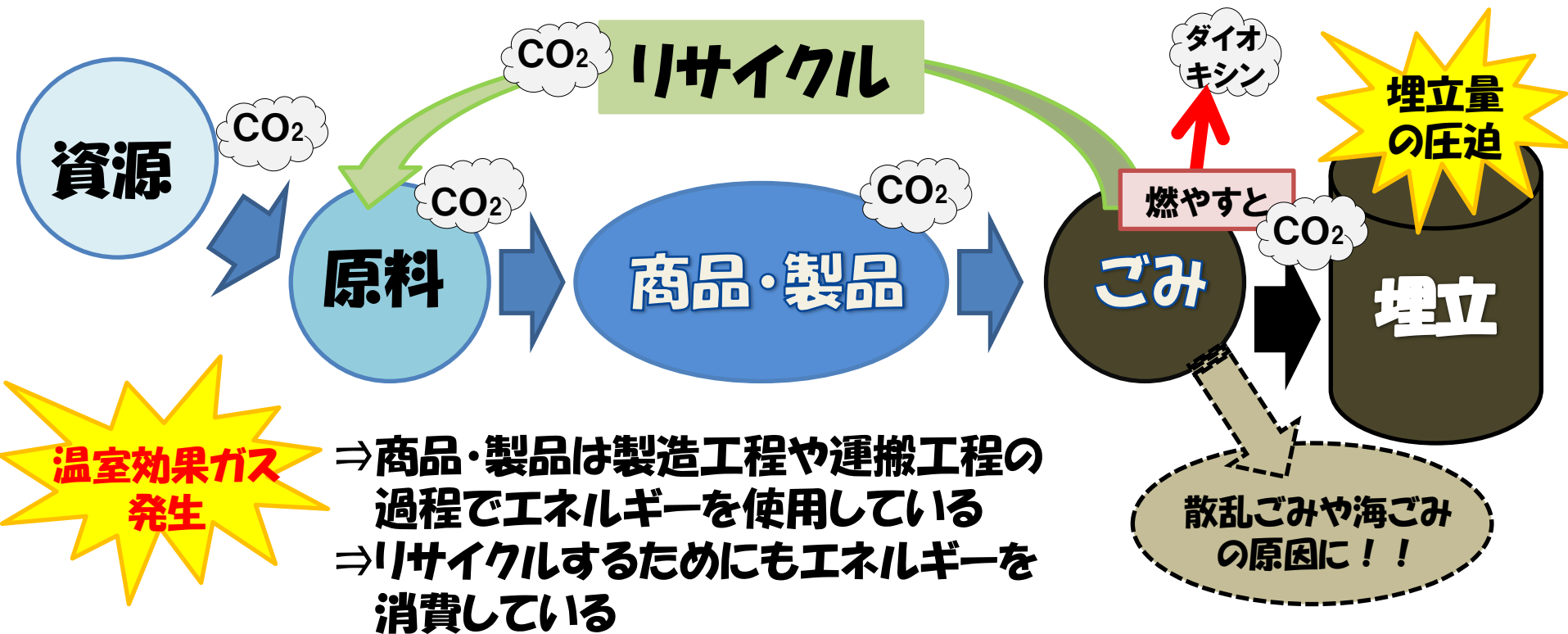


## プラスチックごみの減量

- ①プラスチックごみを減量する必要性
- ②プラスチック製品とごみの状況
- ③プラスチック製品を減らすための取り組み
- ④舞鶴市の取り組み
- ⑤プラスチック製品を使わないための取り組み
- ⑥環境負荷の少ない行動を選択
- ⑦繰り返し使う(ワンウェイからリターナブルへ)

# ①プラスチックごみを減量する必要性



現代社会は

「大量生産」

「大量消費」

「大量廃棄」

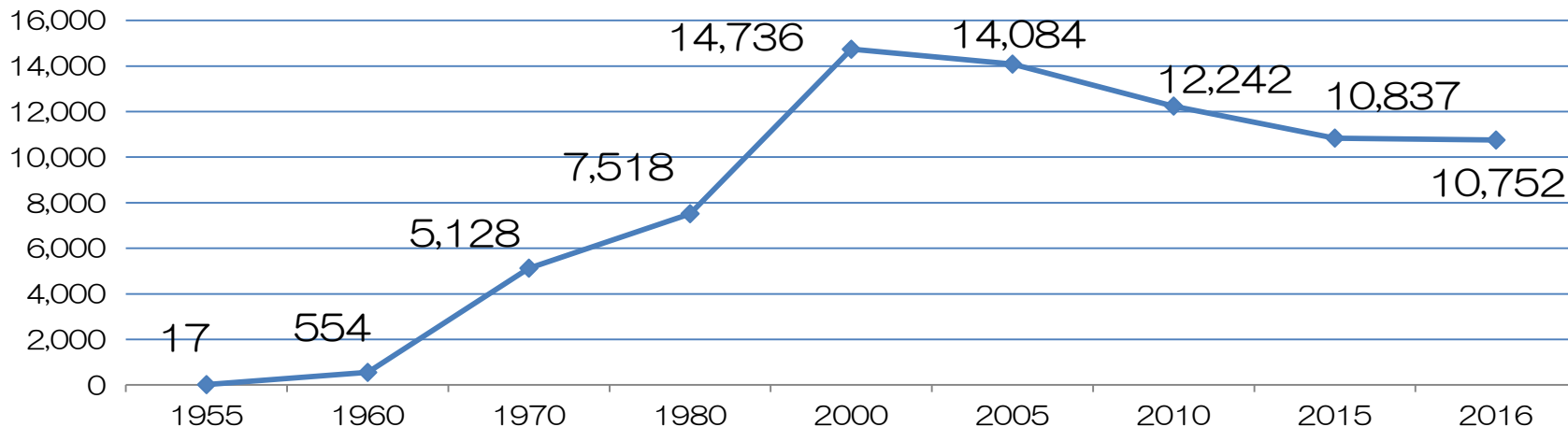
ここから見直すことが必要！！

ごみになる前の取り組みを考える

# ②-1プラスチック製品とごみの状況

(単位：千トン)

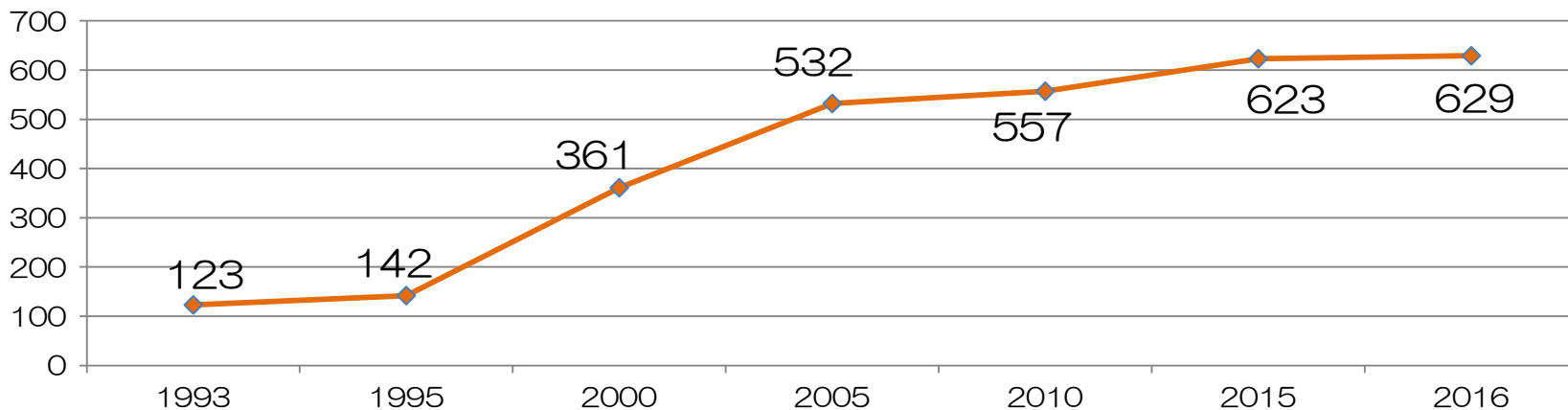
## プラスチック生産量の推移



出典：環境省「日本廃棄物処理の歴史と現状」  
日本プラスチック工業連盟統計資料を基に作成

(単位：千トン)

## ペットボトル生産量の推移

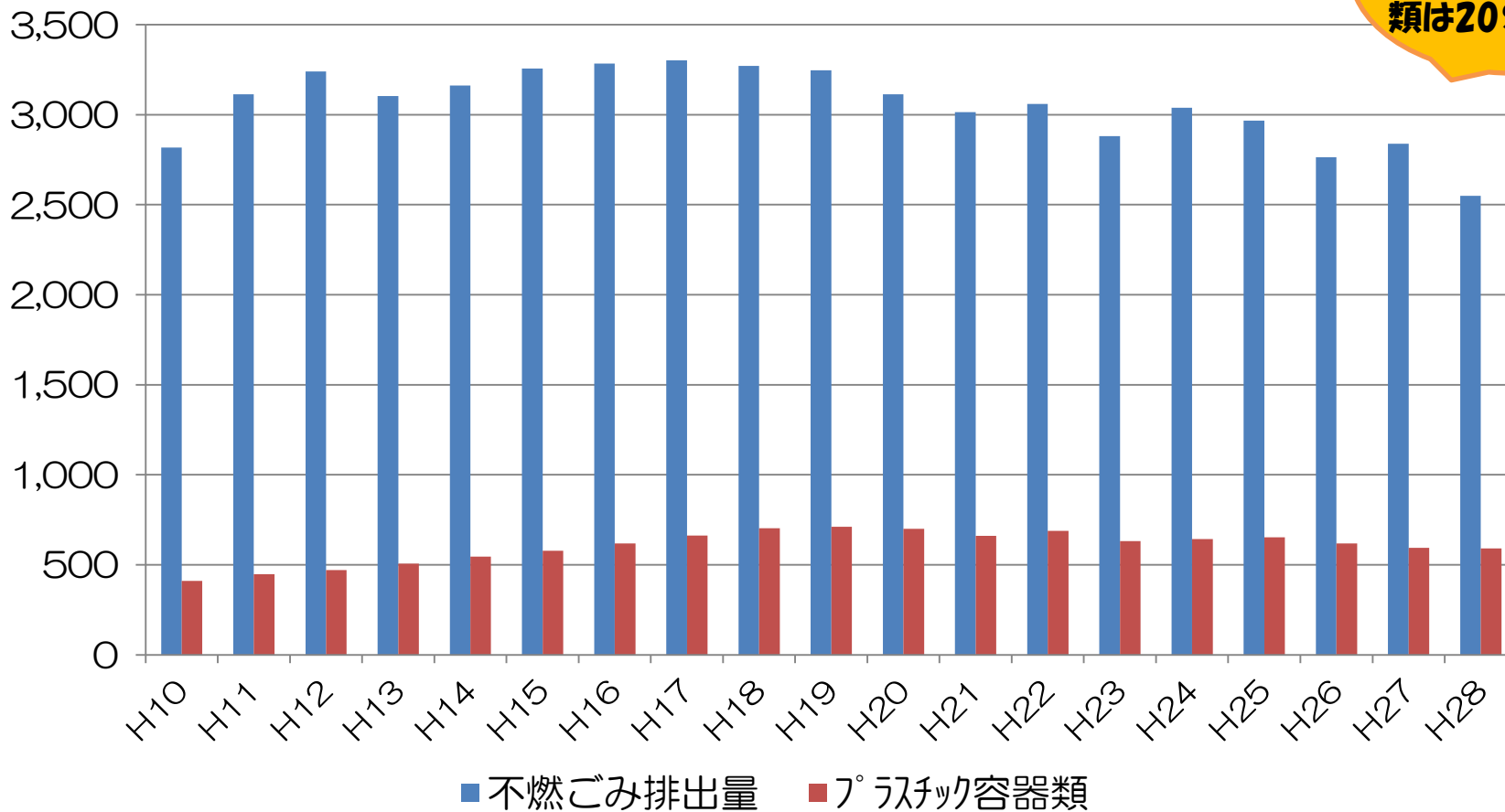


出典：環境省「日本廃棄物処理の歴史と現状」  
PETボトルリサイクル推進協議会統計資料を基に作成

## ②-2プラスチック製品とごみの状況

### 舞鶴市の不燃ごみ排出量とプラスチック容器類排出量の推移

(t)



不燃ごみに占める  
プラスチック容器  
類は20%前後

### ③プラスチック製品を減らすための取り組み

①使わない → レジ袋、ペットボトル、簡易包装

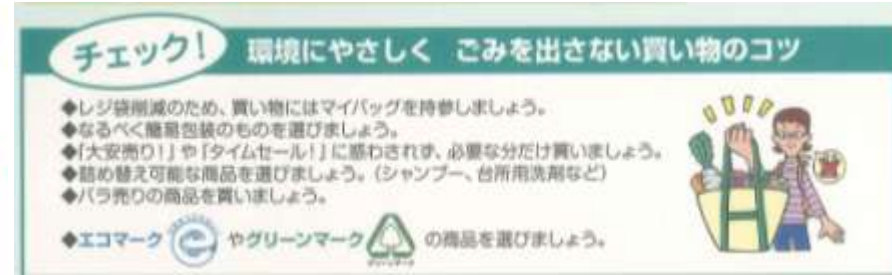
②環境負荷の少ない製品を選択 → 詰替え商品や軽量化商品の購入など

③繰り返し使う → ワンウェイからリターナブルへ  
(リユース食器、リターナブル容器)

①～③が出来ない場合はリサイクルへ

# ④舞鶴市の取り組み

## アイデアブックや出前講座、広報等での啓発活動



▲ごみ分別ルールブック

## マイ・リサイクル店認定制度

簡易包装の推進、店頭での牛乳パック・トレー等の回収、その他創意工夫によるごみ減量化の実施等の15項目のうち3項目以上実施される小売店を認定し、広報することにより、ごみの減量化を図ることを目的としています。

**認定店舗数22店舗**  
(平成29年4月現在)

項目	マイ・リサイクル店一覧 (平成28年4月現在)										
	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)	たよとう パアルカウ 舞鶴店 (有)
簡易包装	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
買い物袋持ち運搬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポイント付加等の特典	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
空き缶の回収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
空きびんの回収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
牛乳パックの回収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ペットボトルの回収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
トレーの回収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃油 (ポタン・電池) の回収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他再生資源の回収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
製品の環境・リフォーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リサイクル用品の販売	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

▲ごみ分別ルールブック

# ⑤-1プラスチック製品を使わないための取り組み

## レジ袋

レジ袋は、身近なプラスチック製品であるとともに、消費者が主体的に辞退することができる

レジ袋は家庭ごみの容積ベースで7%を占める京都市の調査結果もある

### レジ袋の削減に向けた取り組み

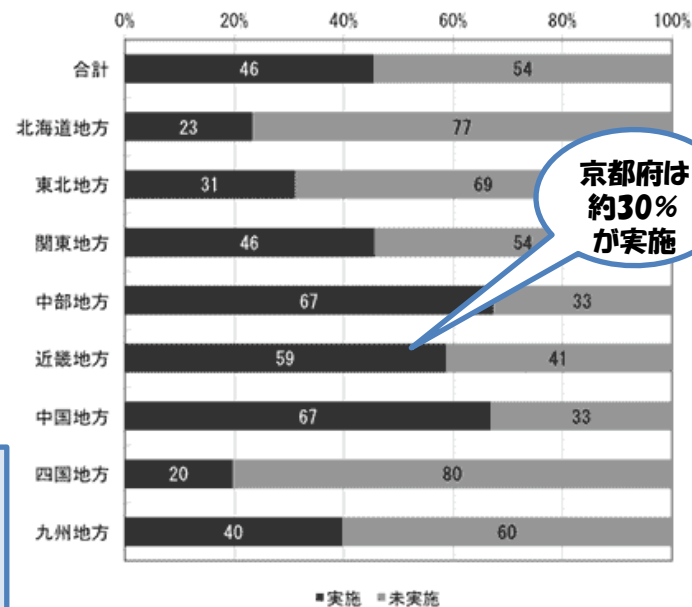
- レジ袋有料化
- 受取辞退と引き換えに割引・値引き
- ポイントの提供など

環境省のレジ袋に係る調査(平成27年度)によると何らかの方法でレジ袋削減の取組が実施されている市区町村は、全自治体1,637件の46%に相当する746自治体が取り組んでおり、そのうち半数の自治体がレジ袋の有料化を実施済みとなっている

### レジ袋削減に関する課題

- 特定の業種の参画が不十分であること
- 消費者の理解が不十分であること など

レジ袋削減の取組状況について(市区町村)



出典:環境省レジ袋に係る調査(平成27年度)



# ⑤-2プラスチック製品を使わないための取り組み

## レジ袋辞退率

**舞鶴市**

**約30%**

市内2店舗からの聞き取り

**全国平均**

**約50%**

日本チェーンストア協会

**有料化自治体**

**約80%**

レジ袋に係る調査結果(環境省)

レジ袋辞退率の推移



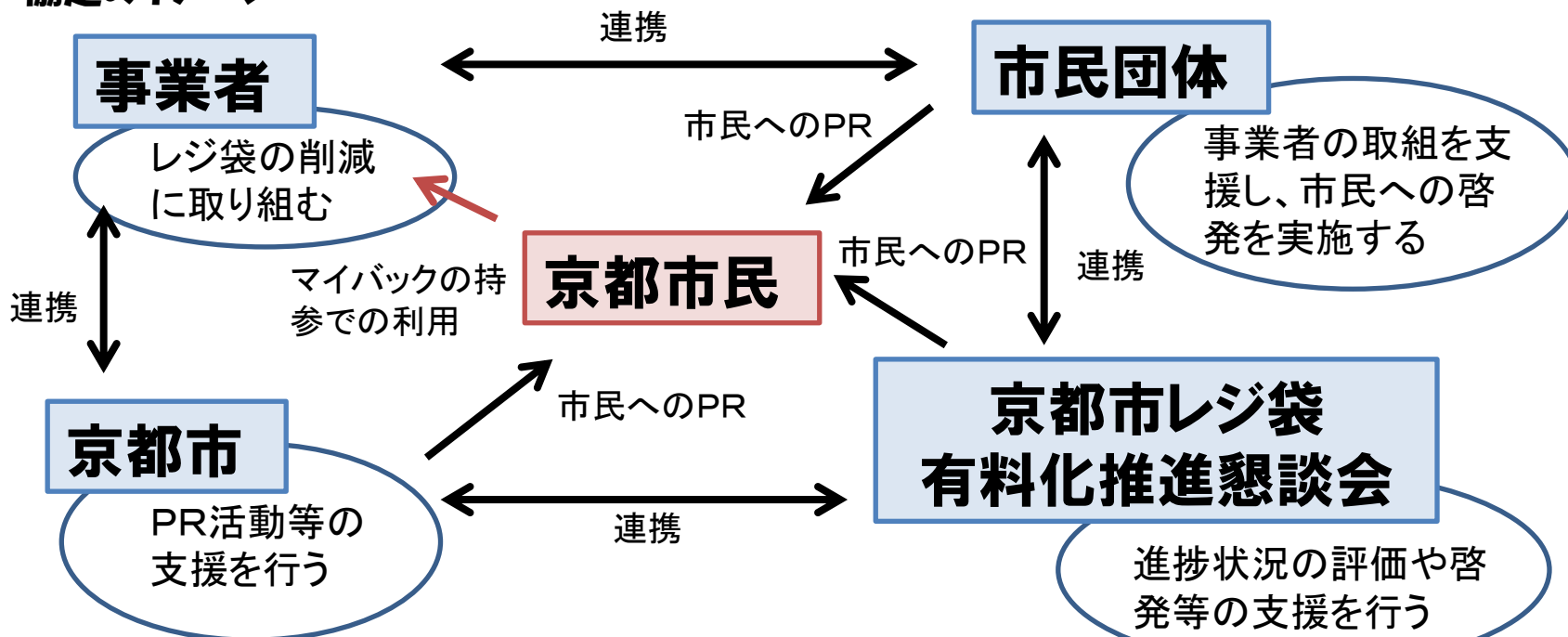


# ⑤-3プラスチック製品を使わないための取り組み

## 京都市のレジ袋有料化

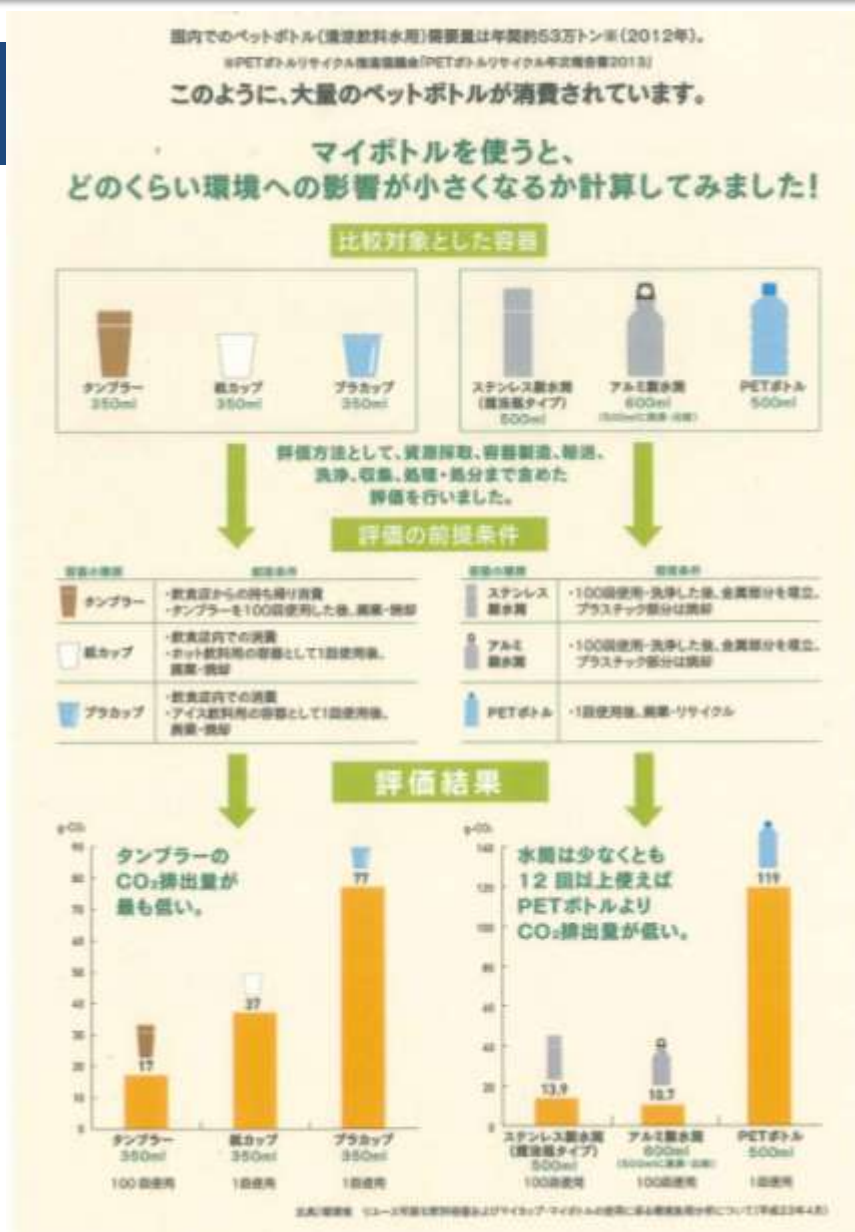
- 平成19年1月、京都市が全国で初めてレジ袋の有料化を実施
- 「マイバック等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定(レジ袋削減協定)」を事業者、市民団体、京都市レジ袋有料化推進懇談会と締結
- 協定参加者:食品スーパー(27)、酒類販売(1)、大学生協(2)、商店街(3)、市民団体(11)(平成29年3月現在)

### 協定のイメージ



# ⑤-4プラスチック製品を使わないための取り組み

## マイボトル



# ⑤-4プラスチック製品を使わないための取り組み

## マイボトル

### 京都市「マイボトル推奨店」

京都市では、使い捨てが当たり前の生活から、「ものを大切にするライフスタイル」への転換を図る取り組みの一環として、マイボトル対応の店舗について、京都市が「推奨店」として登録し、HP等で広報する事業を実施。

#### 【推奨店の取組内容】

マイボトル持参による料金の割引やマイボトルの洗浄(約200店舗)



推奨店のステッカー

### 横浜市「マイボトルスポット」

横浜市では、2010年以降、マイボトルに飲み物を販売・提供するお店や施設を、広報物やウェブサイト等によって「マイボトルスポット」としてPR活動を実施。

マイボトルスポットでは、いれたてのコーヒーやお茶などを持参したマイボトルに入れての販売やお水などを無料で提供。(300店舗以上)



マイボトルスポットのロゴ

## ⑥-1環境負荷の少ない行動を選択

### 必要性の検討

#### 購入する前に考える

- 本当に必要か？
- 今使っているものがまだ使えないか？
- 必要な量はどれくらいか？

### 環境負荷の少ない商品の選択

- 詰替え商品や再生材料を使用した商品の選択

- エコマーク商品の購入

エコマークは、様々な商品（製品およびサービス）の中で「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負担が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルです。



エコマーク



## ⑥-2環境負荷の少ない行動を選択

### 日常生活からごみを減らす行動

#### ○「使い捨て」の生活習慣の見直し

⇒マイボトルやマイバックなど繰り返し利用できるものを選択

#### ○海や川などのレジャーで出したごみは必ず持ち帰る

⇒海ごみの大半はレジ袋やペットボトルなどの生活系ごみ

#### ○海ごみ問題の認識

⇒海ごみは日常生活と密接につながっている

⇒特にプラスチックごみは「マイクロプラスチック」となり環境への負荷が大きい

⇒東京都では「海ごみの発生抑制対策」普及啓発用ツールを作成



東京都ホームページ【ショートムービー】  
東京とNYの小学生とともに、海ごみについて学ぶ

# ⑦-1 繰り返し使う(ワンウェイからリターナブルへ) (使い切り) (繰り返し使用)

## リユース食器

### リユース食器とは

- 洗って再使用(リユース)する食器やカップ、お箸類の総称
- 主にサッカー場や野外音楽イベント、環境イベントなどで利用

### リユース食器の利点

- 使い捨て容器ごみの削減
- 環境啓発の効果やイベントのイメージアップ効果が期待できる

### 取組事例

- (京都市) 2014年から祇園祭で約21万食分の使い捨て食器をリユース食器に切り替え
- 自治体による住民向けリユース食器の貸出
- (舞鶴市)11月12日「環境フェスタ」でリユース食器を導入



# ⑦-2 繰り返し使う(ワンウェイからリターナブルへ) (使い切り) (繰り返し使う)

## リターナブル容器・デポジット制度

### リターナブル容器

リターン(返却)できる容器という意味。返却し洗浄することでくり返し使える容器のこと

【例】ビールびんや牛乳びん、ウォーターサーバーなどに使われるペットボトルのリターナブル容器など

### デポジット制度

飲み物等の料金に一定額の預かり金を上乗せして販売し、容器を返却した場合に預かり金を返す仕組み。

【利点】省資源、容器回収率の向上、ごみの散乱防止など

【例】アルビレックス新潟(プロサッカーチーム)が2005年からホームゲームでリユースカップを導入。スタジアム内の飲食店に返却するとデポジット100円を返却。2016年ホームゲーム計20試合の平均回収率は99.4%。

(アルビレックス新潟ホームページより)